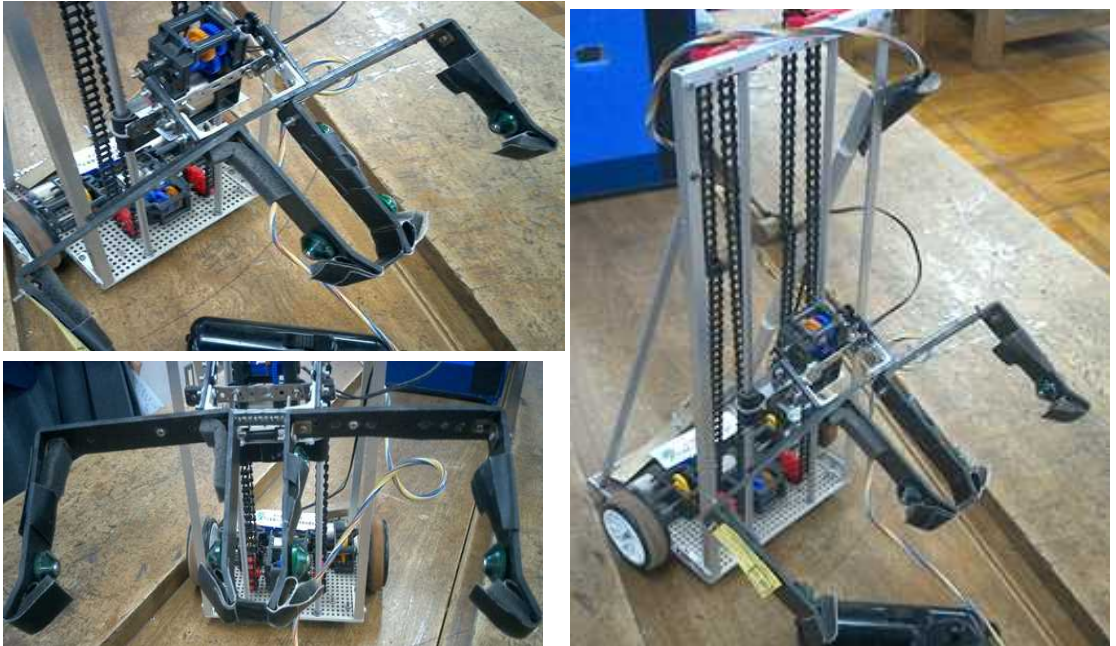


学校名	つくば市立谷田部東中学校		
(ふりがな) チーム名	せな ----- Senna		
部門 (○をつける)	基礎 活用 応用 ブース展示	都道府県名	茨城県
製作期間	令和元年 5月頃から 令和元年11月頃まで	製作時間	121時間
ロボットに関する写真と図 必ず、ロボットの概要や機構等の特徴がわかる写真や図等を1~4枚で掲載する。 写真や図に記号等を書き込み、下の枠「ロボットのアイデア概要」で解説する。 さらに詳しく説明できる場合は、報告書の2枚目以降に自由スオームットで記入する。この用紙を入れて10枚以内で報告書を作成すること。			
ロボットのアイデア概要【報告書要約】 どのような動きを実現するために、具体的にどのような素材や機構を用いて実現したのか、枠いっぱい解説を書き込むこと。	<ul style="list-style-type: none"> ・アームにボールキャスターを付け、アイテムをスムーズにつかみ、ゴールに入った時にスムーズに取れるようにした。 ・一番上のゴールの高さに届くようにするために、アームにモーターを付けた。 ・チェーンの力でアームが上がるように素材にも気を付け、軽い発泡素材を使った。これにより、足回りが軽くなり移動も速くなった。 ・一回の操作で、複数個のアイテムを入れるため、アームを2個持ちにした。 ・引き合い棒を引くには磁石を使い、安定して引っ張れるようにアームの真ん中に取り付けた。 		
参考資料 製作上参考にした資料や、参考にした先輩のロボット等の情報についてできるだけ詳しく解説する。	去年の自分たちのロボットをベースに作りました。上下機構はそのまま使用し、アームを工夫して作り直しました。		
審査員記入欄 ここには何も書かないでください。			